

2024 年 8 月 6 日 (火)

奈良県いじめ対策連絡協議会にてご検討をお願いしたい事項

戸田 有一 (大阪教育大学)

前回、令和 6 年 2 月 8 日 (木) の協議会にて、「気付き見守りアプリ」の運用状況と評価についてご報告をさせていただきました。その後のデータも頂戴しておりますが、今回は、以下の点につき、ご相談させていただきたく存じます。

「気づき見守りアプリのさらなる活用について」今後の課題をお伝えし、ご了解とご支援をいただければと思っております。

さらなる「活用」のために、以下の 6 点を検討してまいりたく存じます。

- 1) 「活用のモデル実践」の見学をもとにした資料作成と配布
- 2) アプリの速度改善やデザインに関する検討
- 3) 使用度の著しく低い基礎自治体教育委員会からの改善案の聴き取り
- 4) いじめと虐待の「気付き」と「判別」に関する検討
- 5) アンケートとアプリのデータの統合分析による「気付き」精度の改善
- 6) 「いじめ気付き見守りアプリ」の「見守り」部分への AI 支援付加

1) ~ 4) は、アプリの改善方策として、取り組んでまいりたく存じます。

5) と 6) は、次期の科研申請での課題として、志を同じくする先生方にもお願いしたく思っております。